



# たていわ通信

令和5年度第5号(12・1月)  
さいたま市立館岩少年自然の家  
TEL 0241-78-2311  
FAX 0241-78-2313

【基本理念】 自然に触れ 自然に学び 自然で鍛える

URL <https://tateiwa-sizen.saitama-city.ed.jp>

今年度は暖冬の影響でここ館岩でも暖かい日が続いていましたが、11月11日に初雪を観測し、1月12日には最低気温-12.8℃を記録しました。1月25日には一日の積雪量110cmを記録するなど、厳しい冬が到来しました。令和6年1月10日より自然の教室(冬季)が始まりました。現在は、十分な積雪が確保され、実施する全ての中学校にとって安心・安全で充実した3日間になるよう所員一同精一杯取り組んでいます。

## 活動コーナー

### たかつえスキー場

#### ☆ 柏陽中学校「始めの式・スキー活動の様子」



始めの式では、スキー活動ができることに期待と感謝の気持ちをもって臨む姿が立派でした。

初めてスキーに挑戦する生徒も楽しみながらスキーの技能を磨きました。

### 南郷スキー場

#### ☆ 春野中学校「始めの式・スキー活動の様子」



雪が降り続くとても寒い中での始めの式でしたが、生徒の式に臨む姿がとても立派でした。

生徒は真剣に指導者の話を聞いて活動することで自信をもって滑ることができるようになりました。

### 自然の教室(冬季)実施担当教員現地研修会

11月下旬及び12月上旬に自然の教室(冬季)の現地研修会を、実施会場であるたかつえと南郷・只見で実施しました。先生方は実地踏査し、活動の進め方について熱心に確認されていました。



### スキー指導者実技講習会

12月23日にスキー指導者実技講習会を実施しました。スキー活動の実技指導の向上と安全指導を目的に、たかつえスキースクールのインストラクターを講師に迎え、生徒への指導のポイントを学んでいただきました。



## プログラム紹介(Vol. ④) 「雪灯籠(ゆきとうろう)」

本プログラムは、冬の積雪時期にしかできない雪灯籠作りを通して、雪国の自然に親しみ、仲間と協力して作り、完成させる喜びを味わうことができます。

### 具体的な活動内容

① バケツに雪を詰める



② バケツの中の雪をあける



③ 移植ごてで中をくりぬき、周りを装飾する



④ 雪灯籠の中にろうそくを立て、火をつけて鑑賞する



## 南会津町の紹介(Vol. ④) 「歳の神(さいのかみ)」

「歳の神」は無病息災を願う伝統の火祭りです。会津地方では、「歳の神」と呼びますが、おんべ焼き、どんと焼きなど全国各地呼び方が違うようです。

お正月に神棚に飾った注連飾り(しめかざり)やお供え物を焼くことで、炎とともに歳神様を天にお送りし、今年一年の五穀豊穡、無病息災を願います。



湯ノ花集落の「歳の神」

## 南会津町 食探訪



### あやこがね味噌

甘みが強くやわらかな食感の会津産大豆『あやこがね』と、採れたて新米の南会津産『ひとめぼれ』とで作った無添加手づくり味噌です。

写真提供：土っ子田島ファーム

## 自然探訪 ～12月・1月～



### ニホンカモシカ

12月、館岩少年自然の家敷地内の山中でニホンカモシカに遭遇しました。ニホンカモシカは日本の固有種で国の天然記念物に指定されています。



### 氷柱(つらら)

館岩少年自然の家の建物に沿って氷柱(棒状に伸びた氷)ができました。高さが約2m、幅約10mにもなる大規模な氷のオブジェのように見えます。